



ふくえいだり

題字：東海ホーム・村田 甫江さん



写真▶(右回り)炊き出し訓練、第1回ぐるっぽまつり、総合防災訓練、福栄会本部中庭イルミネーション

今号の主な記事

ぐるっぽまつり	2	ぷりすくーる西五反田運動会	4
地域合同防災訓練	3	新採用職員フォローアップ研修	5

品川区立障害児者総合支援施設
第1回ぐるっぽまつり 開催

品川区立障害児者総合支援施設開設記念として、10月22日（土）に第1回ぐるっぽまつりを開催しました。

当日は晴天に恵まれ、青空の下、盛大に執り行われました。

開会式では、西村理事長からまつり開催にあたり地域の方々にご協力いただいたお礼、品川区福祉部長の今井様及び三睦会町会の会長様からは祝辞をいただきました。森澤品川区長も来園され、祝辞とともに模擬店や展示ブースを見学していただきました。

出展ブースは、焼きそばやお好み焼きなどの模擬店、カフェコーナー・綿あめ・唐揚げ・ポテトフライなどのスナック販売や福栄会各施設の紹介パネルの展示を行いました。さらに、地下ホールにおいては、子どもの遊具ブースも準備し、来場いただいたご家族に喜んでいただきました。

またお子様には、色とりどりの風船をプレゼントしました。

おまつりの開催をきっかけに、より一層、地域に根差した福祉施設として



活動が出来るように、地域の皆様と信頼関係を築き、皆様に安心して、ご利用いただける支援施設であるよう職員一同努力してまいります。
(山本)



応急手当普及功労賞
最優秀賞を受賞

11月9日（木）、令和5年度「防火の集い」において、福栄会が第10回地域の応急手当普及功労賞最優秀賞（消防総監賞）を受賞しました。この賞は、地域における応急救護体制作りに主体的に取り組んでいる事業所を各消防署が推薦し、効率的かつ模範的な取り組みを実施している事業所を表彰するものです。

①1階エントランスにAEDを設置し、近隣住民が利用できる環境がある。
②近隣4町会と災害協定を締結し、町会及び消防団と毎年訓練を実施している。
③福栄会まつりにおいて応急訓練や防災関連の広報などに積極的に協力していること等を評価いただきました。今後も地域の防災拠点として皆さんに安心して頂けるよう一層訓練を重ね精進してまいります。
(和泉)



近隣四町会

合同防災訓練の実施



11月5日(日)近隣四町会・品川消防団・品川消防署・品川警察署の協力の下、晴楓ホーム4階を火点とした日中想定合同防災訓練を実施しました。

今年の訓練は、地震発生時の安全確保、館内での職員による消火訓練、避難誘導、町会応援者の方々と協力しての屋外への避難誘導、そして4年ぶりに品川消防署のハシゴ車による6階ベランダからの避難訓練を行い、コロナ禍前の規模で実施することができました。

久しぶりのハシゴ車の登場に、地域の方々や利用者・職員など多くの参加者が興奮した様子で見守る中、署員の方々が足場の設置やハシゴの長さなどを確認しながらバスケットを6階ベランダに設置。逃げ遅れ避難者役の職員2名が緊張した様子でベランダからバスケットへ移動し、無事に1階まで避難を完了しました。また、館内では防火シャッターが作動する中、消火器や屋内消火栓による消火訓練および防災センターへの通報訓練、利用者の避難誘導など実際の災害を

想定した実地訓練を真剣に取り組みました。避難完了後は、品川消防署の号令のもと、各町会の消防団による一斉放水訓練を行いました。

品川消防署東品川出張所長および品川消防団長より講評を頂き、防災訓練の重要性を再認識いたしました。

また、西村理事長より近隣四町会および関係者の方々に対し、感謝の言葉と今後のご協力をお願いして訓練を終了しました。

たくさんの方々に参加を頂き、事故等なく無事に終了しました。ご協力ありがとうございました。(防火管理者)



炊き出し訓練を実施しました

11月14日(火)、事業継続計画(BCP)に基づき、「炊き出し訓練」を実施しました。

今年は炊き出し用ドラム缶や大鍋等、事前に備品の保管場所を参加者全員で確認した上、保管庫から設置場所までの移動方法などを話し合いながら作業を開始しました。また、前回担当した職員と未経験の職員を組み合わせ、薪で火を焚き、大鍋で具沢山の豚汁を、炭を使用しコンロで焼き芋を、アルファ化米を使ったおにぎり作り等、初めて担当する職員へ申し送りを行いながら炊き出し訓練を実施することができました。

調理した豚汁や焼き芋、おにぎりを、利用者や地域の方々に試食して頂くなど、楽しみながら訓練を実施することができました。(総務課)



ぷりすくーる西五反田 秋の運動会

ぷりすくーる西五反田、第20回目の運動会を、令和5年10月28日（土）、近隣の第一野小学校のグラウンドをお借りして行いました。

こちらのグラウンドをお借りしての運動会は、昨年に引き続き2回目です。今年も全年そろって開催することができました。

待ちに待った運動会当日は天候に

も恵まれ、グラウンドには保護者の方と作った万国旗がはためき、運動会を華やかにしてくれました。

0～2歳児クラスの保育園部門の子どもたちは、保護者の方と一緒に広いグラウンドでのびのびと身体を動かしました。秋の風を感じながら、安心してハイハイしたり、歩いたり走ったりできる芝のグラウンドは、本当に良いなとあらためて感じました。



保育園部門
広いグラウンドでのびのびと



3～5歳児の幼児教育部門の子どもたちは、日頃の運動遊びや練習の成果を十分に発揮するとともに、その頑張りを保護者の方に観てもらうことができて、とても誇らしげでした。

たくさんの方々のお応援やご協力、本当にありがとうございました。



幼児教育部門
年長児 フラッグ

新型コロナウイルス ワクチンの予防接種 及び感染症のご報告

感染症の重篤化予防のため、東海ホームは11月15日（水）、晴楓ホームは、12月18日（月）に新型コロナウイルスワクチン接種（7回目）を行いました。

しかしながら、晴楓ホーム5階では、12月末から2月上旬に掛けて、利用者さん23名、職員13名がコロナウイルスに感染するクラスターが発生してしまいました。

今回は無症状の感染者の方が多く、ゾーニングの判断が難しく、利用者さんに居室変更等の負荷をお掛けしました。ご家族にも面会の延期をお願いしました。今年の冬、引き続き法人全体で感染症対策に努めてまいります。



（吉原）

新採用職員

フォローアップ研修を
開催しました

福栄会の新採用職員を対象に半年間の経験を踏まえ、同期に採用された各部署の仲間と意見交換を通して交流を深めることを目的に、令和5年度新採用職員フォローアップ研修を開催しました。

10月12日(木)・19日(木)の2回に分かれ、31名の新採用職員が半年間の業務の振り返りや感想を交えた自己紹介、同期に採用された仲間と不安や疑問に思うこと、今後の目標などについて活発な意見交換を行い、先輩職員からの経験談を真剣な表情で聞いているのが印象的でした。また、西村理事長より、一人抱え込まず、先輩職員や同期の仲間に相談しながら仕事を行うようアドバイスを頂きました。

(和泉)



ジブラルタ生命保険株式会社

ボランティア活動!

11月11日(土) 福栄会本部において、(株)ジブラルタ生命保険の皆様によるボランティア活動が行われました。コロナウイルスの影響で実に4年ぶりの活動になりました。

今年は11名の皆様にご参加頂き、施設外周の清掃活動を行っていただきました。北風が吹く中でしたが、お互い声を掛け合いながら笑顔で落ち葉拾い等の作業に取り組んでいただきました。

皆様の活動により中庭等とても綺麗にさせていただきました。ありがとうございました。

(総務課)



東品川在宅サービスセンター

東海中学校職業体験

新型コロナウイルスが蔓延して一部中止していた東海中学校7年生及び8年生の職業体験を11月に実施しました。

5類移行後も感染が続く新型コロナウイルス感染症、季節性インフルエンザの蔓延状況を確認しながら、感染対策(換気、マスクの着用、手指消毒)を行った上で生徒さんを迎えました。

体験中は、利用者の皆さんと話をしたり、車椅子の操作方法を学んだり、直接介護は体験できませんでしたが、介護職員の仕事に触れ、皆さんから「今回の経験は、将来の自分達の職業を考えるよい機会になりました」と後日、お礼状をいただきました。



少子化が進み、人手不足が心配される中で、若い世代の皆さんに介護の魅力が少しでも伝わるのを願っています。

(佐藤)

ご寄付御礼

ご寄付ありがとうございました

◎平林 稔様

▽品川区立障害児者総合支援施設へ

▽アップライトピアノ 1台

▽電子オルガン 1台

◎松本 誠一様

▽絵画（10号） 1点

令和6年能登半島地震の

被災者への義援について

令和6年1月1日（月）午後4時10分ごろ、石川県能登半島で深さ16キロを震源とするマグニチュード7.6の地震が発生し、最大震度7の非常に激しい揺れを観測しました。その後、頻発する余震により家屋の倒壊や断水、道路の陥没、火災などが発生し甚大な被害となっています。

この被害状況を受けて、社会福祉法人福栄会では義援金の受付を行い、皆さまの温かいご支援・ご協力のもと、298,393円を日本赤十字社を通し、能登半島地震で被災された方々へお届けさせて頂きました。

ご協力ありがとうございました

総務課

編集後記

◇現在、福栄会職員が交代で石川県に行き、高齢者の皆様の生活のお手伝いをしています。皆様の生活が少しずつ日常に近づきますように……（吉原）

福栄会基本方針

①運営方針

1. 利用者を中心とした施設運営
2. 地域福祉事業との一体化
3. 総合施設としての機能の発揮

②サービス方針

1. 「自立の援助」と「相互援助」
2. 専門的・科学的サービスの提供

福栄会では個人情報の取扱いを適正に行い、個人情報保護に関する法律に基づいて厳正に管理いたします。

福栄会総合情報誌（年3回発行）

「ふくえいだより」

第98号（春号）

2024年（令和6年）4月25日発行

編集人 吉原 伸一

発行人 西村 信一

発行所 社会福祉法人 福栄会

〒140-0002 品川区東品川3-1-18

TEL 03（5479）2981（代）

FAX 03（5479）2943

福栄会施設一覧 ※品川区からの運営委託施設を含む。

●高齢者福祉部施設一覧

- ☆晴楓ホーム（特別養護老人ホーム）
- ☆併設型短期入所生活介護（ショートステイ）
- ☆東海ホーム（軽費老人ホームA型）
- ☆東品川在宅サービスセンター
- ☆東品川在宅併設型認知症対応型通所介護（ほかほか・なごみ）

- ☆東品川在宅介護支援センター
- ☆大崎在宅サービスセンター
- ☆大崎在宅単独型認知症対応型通所介護
- ☆大崎在宅介護支援センター
- ☆五反田保育園ふれあいデイホーム
- ☆ヘルパーステーション東品川
- ☆東品川わかさ荘（高齢者住宅）

●児童福祉部

- ☆家庭あんしんセンター（児童関連施設）
- ☆平塚ゆうゆうプラザ（施設貸出・多世代交流他）
- ☆東品川ゆうゆうプラザ（施設貸出・多世代交流他）
- ☆ぶりすくーる西五反田（幼児教育・保育園・子育て支援他）

●障害者福祉部

- ☆第一しいのき学園（障害福祉サービス事業 生活介護）
- ☆第二しいのき学園（障害福祉サービス事業 就労継続支援B型）
- ☆南品川むつみ園（障害福祉サービス事業 生活介護）
- ☆西大井福祉園（障害福祉サービス事業 生活介護・就労継続支援B型）
- ☆西大井つばさの家（障害福祉サービス事業 共同生活援助）
- ☆グループホーム金子山-森前ユニット（障害福祉サービス事業 共同生活援助）
- ☆グループホーム金子山（障害福祉サービス事業 共同生活援助）
- ☆品川区東品川障害者相談支援センター（指定特定相談事業所）
- ☆品川区東品川障害者計画相談支援事業所（指定特定相談事業所）
- ☆かがやき園（障害者支援施設 施設入所支援 生活介護 短期入所）
- ☆かもめ第一・第二・第三工房（障害福祉サービス事業 就労継続支援B型）
- ☆精神障害者地域生活支援センターたいむ（地域生活支援事業 相談支援・地域活動支援センター）

●品川区立障害児者総合支援施設（ぐるっぼ）

- ☆品川区立品川児童学園
- ☆品川区南品川障害児者相談支援センター
- ☆障害者支援（生活介護 就労継続支援B型 短期入所 地域活動支援センター）
- ☆訪問系サービス